

PORTS OF OSAKA PREFECTURE



初入港船「TRANS HARMONY 1」と接岸を補助するタグボート

TOPICS

大阪府営港湾・大阪港共同セミナー(大阪)開催	1
堺泉北港(大阪府)と釜石港(岩手県)の友好港提携の締結について	2
堺第7-3区共生の森づくり活動報告	3
第45回大阪府地方港湾審議会開催	3
「第4回堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」開催	4
グリーンアウォード財団来局	4

EVENT

岸和田旧港地区で「第2回あそびの広場 in アクアパーク」を開催しました!	5
「海の月間」イベント計画	5
高石工場夜景クルーズ・フォトコンテスト	6

PORT NEWS

ようこそ大阪府営港湾へ～初入港のご紹介～	7
クルーズ客船「飛鳥II」寄港決定	8
国際経済セミナー2018開催	8
ビジネス英語講座開催	9
阪南港が開港50周年を迎えました!	9
平成29年大阪府営港湾の港勢(堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港)(速報値)	10~12

INFORMATION

運営委員会	13
-------	----

大阪府
みなと
のまち

2018.7
No.119

PORTS of OSAKA PREFECTURE

No.119 大阪府港湾協会

CONTENTS

TOPICS

大阪府営港湾・大阪港共同セミナー(大阪)開催	1
堺泉北港(大阪府)と釜石港(岩手県)の友好港提携の締結について	2
堺第7-3区共生の森づくり活動報告	3
第45回大阪府地方港湾審議会開催	3
「第4回堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」開催	4
グリーンアワード財団来局	4

EVENT

岸和田旧港地区で「第2回あそびの広場 in アクアパーク」を開催しました!	5
「海の月間」イベント計画	5
高石工場夜景クルーズ・フォトコンテスト	6

PORT NEWS

ようこそ大阪府営港湾へ～初入港のご紹介～	7
クルーズ客船「飛鳥II」寄港決定	8
国際経済セミナー2018開催	8
ビジネス英語講座開催	9
阪南港が開港50周年を迎えました!	9
平成29年大阪府営港湾の港勢(堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港)(速報値)	10~12

INFORMATION

運営委員会	13
-------	----

「大阪府のみなと」へのご意見・ご感想及び広告の募集

大阪府港湾協会では「大阪府のみなと」への皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

併せて「大阪府のみなと」への広告掲載も募集しております。

頂いた広告は会員情報欄に掲載します。

ご意見・ご感想や広告掲載に関するお問い合わせは、下記までお願ひいたします。

大阪府港湾協会 住所:〒595-0055 泉大津市なぎさ町6-1 堀泉北港ポートサービスセンター 10階
TEL.0725-21-7203 FAX.0725-21-7259 E-mail:o-kyoukai@circus.ocn.ne.jp



大阪府営港湾・大阪港共同セミナー(大阪)開催

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

大阪市内において、大阪府港湾協会及び堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会に加え、大阪市及び大阪港振興協会と共同でセミナーを開催しました。

大阪府と大阪市が共同でセミナーを行うことにより、より幅広い企業に対するマーケティング活動が可能となるとともに、参加者に対しても、府市の港湾施設、土地売却等の情報を一度に入手・比較検討ができる機会を提供することができるなど、近年の大阪セミナーでは最多となる344名の方々にご参加いただきました。

セミナーでは、大阪府営港湾の特徴やメリット、堺泉北港における内航RORO・フェリー定期航路やコンテナ航路のPR、中古車輸出拠点機能と阪南港における事業用地、関西国際空港まで車で約10分とロケーションに恵まれた泉佐野港、淡路島の洲本とを結ぶ航路復活に取り組む深日港などについて紹介を行いました。

また、大阪市港湾局からの大阪港の紹介やPR、昨年モーダルシフトの取り組みを国土交通省と経済産業省より共同で初認定を受けた大王海運株式会社並びに阪九フェリー株式会社、本年4月より事業開始するオーシャンネットワーク エクスプレス ジャパン株式会社等の港湾を利用する企業による事業紹介も行われました。

開催日：平成30年2月14日(水)

開催場所：ヴィアーレ大阪 「安土の間」

参加人数：344名

内容：○開会挨拶 大阪府港湾局 局長 辰谷 義明

○大阪府営港湾の概要について 大阪府港湾局 経営振興課長 戸田 功

○事業紹介

「堺泉北埠頭株式会社の事業概要について」

堺泉北埠頭(株) 統括部 事業推進室長 坂田 文郎 氏

○事業紹介

「大王海運株式会社のRORO船輸送サービスについて」

大王海運(株) 定期船部 営業一課 課長 兵頭 弘 氏

○事業紹介

「内航海運へのモーダルシフト 阪九フェリーの輸送サービスについて」

阪九フェリー(株) 関西支店 貨物課 長野 裕一 氏

○大阪港の概況について

大阪市港湾局 計画調整部 振興課 戦略港湾担当課長代理 斎藤 正己 氏

○事業紹介

「オーシャンネットワークエクスプレス4月営業開始に向けて」

オーシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン(株)

執行役員 関西支店長 児玉 浩 氏

○閉会挨拶 大阪市港湾局長 藤内 弘

主催：大阪府港湾局 大阪市港湾局 大阪府港湾協会 (公社)大阪港振興協会

協力：堺泉北埠頭(株) 大阪港埠頭(株)



辰谷港湾局長 開会挨拶



セミナーの様子

堺泉北港(大阪府)と釜石港(岩手県)の友好港提携の締結について

大阪府港湾局

大阪府では、平成23年3月の東日本大震災で被災した東北地方の復興支援を行うカウンターパートとして、震災直後から岩手県に職員を継続して派遣しております。

その岩手県へ派遣していた府職員が橋渡しとなり、岩手県釜石港の復興支援のため、堺泉北港のガントリークレーン1基を釜石港に無償譲渡することとなり、平成29年8月3日に、大阪府・岩手県両知事出席のもと、大阪府庁本館にて譲渡式が執り行われました。

台風の影響で出港が遅れたものの、8月13日に堺泉北港を出港し、8月17日に釜石港に無事入港しました。その後、電気工事等を行ったのち、このガントリークレーンは、9月23日から釜石港で供用開始されています。

このガントリークレーンの譲渡を契機とし、大阪府と岩手県のこれまでの友好関係をさらに推進するため、経済・観光・文化など、港湾の各分野における様々な交流を通じて、さらなる両港の発展と互いの理解と連携を深めることを目的に、加えて、友好関係の証として堺泉北港と釜石港で友好港提携の意思を双方で確認し、平成30年2月14日に、堺泉北港・釜石港両港の友好港提携を締結しました。

この友好港提携により、今後、両港のポートセミナーへの出席や、航路や企業誘致等の情報交換、両港の技術交流などで、堺泉北港と釜石港両港の交流活動を行っていきますので、これからも皆様のご理解、ご協力、ならびに、ご指導のほどをよろしくお願い致します。



友好港提携の締結書
平成30年2月14日、堺泉北港と釜石港の友好港提携文書を締結しました。

大阪府と岩手県の友好の証

岩手県釜石港に設置されたガントリークレーンには、友好の証として、岩手県章・大阪府章の両方を掲げています。



岩手県から「大阪府の皆様
あての復興支援への感謝の楯」



釜石港で活躍している
ガントリークレーンの雄姿



釜石港でのガントリークレーン
供用開始式典の様子



堺第7－3区共生の森づくり活動報告

大阪府港湾局計画調整課事業グループ

■ 第15回 共生の森植樹祭の開催

大阪府では、産業廃棄物処分場・堺第7－3区(堺市西区築港新町)において、時間をかけて自然の再生力を活かしながら、平成15年より府民の皆様、NPO、企業、行政などが力を合わせ、「共生の森」づくりに取り組んでいます。

平成30年3月3日(土)には、毎年恒例となった「第15回共生の森植樹祭」を開催し、府民の方、企業・団体の方など、合計で514名もの方にご参加いただきました。当日は天候にも恵まれ、植栽面積3,600m²、20種類1,728本の苗木を植えました。これまでの15回の植樹祭で植栽した面積は約8万m²(甲子園球場約2個分)、苗木の本数は約4万本となりました。植樹の後には、恒例のうどんの振る舞い、野鳥観察や今までの植樹地の観察が行われ、参加された方々に、共生の森を存分に楽しんでいただきました。

引き続き共生の森では、植樹祭とともに、植樹した木の日当たりが悪くならないように草刈イベントを行うなど、共生の森を皆さんと共に育てていく取組が行われます。府民の皆様、NPO、企業、行政などが力を合わせ、「共生の森」づくりに取り組んでいきたいと思っておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

(企業による森づくり連絡調整会事務局[港湾局事業グループ])

TEL: 0725-21-7357)



第45回 大阪府地方港湾審議会開催

大阪府港湾局計画調整課計画グループ



審議会の状況

平成30年3月27日、大阪府咲洲庁舎18階会議室にて、第45回大阪府地方港湾審議会(会長 竹林幹雄・神戸大学大学院教授)を開催しました。

【議 事】

- (1) 堺泉北港港湾計画の軽易な変更について [審議事項]
- (2) 大阪湾圏域広域処理場整備基本計画の変更について [報告事項]
- (3) クルーズ客船誘致の取組み状況・受入体制について [報告事項]

堺3区において、立地企業の要請に基づき、化学工業品を取り扱うため、専用埠頭計画(水深6m ドルフィン1バース [新規計画])及び水域施設計画(水深6m 面積1ha [新規計画])について了承を得て、計画に位置づけ、今後企業による船舶の大型化に対応した輸送等の効率化を図るものであります。

また、大阪湾圏域広域処理場整備基本計画の変更については、泉大津沖埋立処分場他3処分場の埋立期間の延伸など、変更(案)の内容及び手続き経過を、並びに、クルーズ客船誘致の取組み状況として、「ぱしふいっくびいなす」の寄港決定(平成30年10月21日(日)大浜5号岸壁)について報告し、岸壁でのおもてなし(案)や今後の取組み方針について説明を行いました。

「第4回堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」開催

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

平成29年、海外からの訪日クルーズ旅客数は前年比27.2%増の253.3万人、日本への寄港回数は同37.1%増の2,765回(外国船社2,014回、日本船社751回)となり過去最高となっています(いずれも国交省とりまとめの速報値)。

府営港湾では、平成28年3月、国會議員や地元議員、国の関係機関や大阪府、地元市町などにより、堺・泉州地域へのクルーズ客船の誘致に向けた情報や意見を交換・共有する場として「堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議(以下「連絡会議」)」が立ち上げられ、国が掲げる「2020年訪日クルーズ旅客数500万人(明日の日本を支える観光ビジョン)」という目標のもと、クルーズ客船寄港の誘致に取り組んで参りました。

平成29年度は、5月9日に「第3回連絡会議」が開催され、クルーズ船社等に対する誘致活動の状況やクルーズ客船乗客のための「特別なイベントやおもてなし」等のクルーズ客船誘致に求められる要素などについて報告されたところですが、同年秋に、日本クルーズ客船(株)が運航する「ぱしふいっく びいなす」(総トン数26,594トン、乗客数620名)が平成30年10月21日に堺泉北港(大浜第5号岸壁)に寄港することが決定したため、平成30年2月19日に、同年度内2回目となる「第4回連絡会議」が開催されました。

「第4回連絡会議」では、大阪府港湾局及び堺市から、「ぱしふいっく びいなす」入港時の海上・岸壁上の安全確保などのハード面、乗客や来場者への「おもてなし」などのソフト面それぞれについての取組方針が紹介され、会議参加者からは積極的な発言がありました。

今後も「ぱしふいっく びいなす」受入成功に向け、引き続き、港湾管理者と堺市など地元市町・関係者が一丸となった取組みが求められます。



グリーンアワード財団来局

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

平成30年4月16日(月) 大阪府港湾局訪問 グリーンアワード財団(オランダ)

理事長 ヤン・フランセン 氏 (Mr. Jan Fransen)

職 員(認証担当) 篠原 啓太 氏

一昨年に続き、グリーンアワード財団が大阪府港湾局を訪問しました。

同財団は、1994年にオランダ政府及びロッテルダム港により設立され、環境にやさしく安全な「より品質の高い船舶」への認証を行うための審査・提供にかかる活動や、同基準を満たした船舶に対して優遇措置を与える「インセンティブによる認証プログラム」を創設し、港湾管理者等に対し協力を求める啓発活動を行っています。

日本国内では、商船三井、日本郵船、川崎汽船各社のLNG部門などが認証プログラムに参加しており、各社のCSR(企業の社会的責任)のツールのひとつとして役立てられています。

今後は、従来対象としてきた2万トン以上のLNG船だけでなく、ケミカルタンカーやLPG船、2,000トン未満の小型RORO船についても対象を拡大し、環境対策や港湾の安全対策に取り組んでいくとのご説明をいただきました。

(参考) ○認証船社リスト [http://www.greenaward.org/greenaward/21-all-certificate-holders-\(list\).html](http://www.greenaward.org/greenaward/21-all-certificate-holders-(list).html)

○インセンティブ提供者リスト [http://www.greenaward.org/greenaward/22-all-incentive-providers-\(list\).html](http://www.greenaward.org/greenaward/22-all-incentive-providers-(list).html)



EVENT....

イ
ベ
ン
ト

岸和田旧港地区で「第2回あそびの広場 in アクアパーク」を開催しました！ 岸和田港振興協会

昨年10月に実施した「あそびの広場 in アクアパーク」は、台風21号の影響により、ほとんどの日程が中止となりました。このイベントは岸和田港振興協会と岸和田市が、室内遊び場「キドキド」など、遊びと教育の分野で有名な「ボーネルンド」から遊具の提供を受け、岸和田旧港地区の港湾緑地「アクアパーク」に期間限定の遊び場を設置するという企画でした。事前にたくさんの方からお問い合わせをいただき、中止になって残念だという声が多数ありました。

そこで、今年も5月11日(金)から14日(月)までの4日間、昨年に引き続き「ボーネルンド」の協力により「第2回あそびの広場 in アクアパーク」を開催しました。さらに新たな企画として、市内の子育て支援NPO法人「ここからKit」にご協力いただき、青空の下でのファミリーヨガや絵本ひろば等、規模を拡大しての開催となりました。

とくに12日(土)は天気にも恵まれ、約100組200名を超える人でぎわいました。会場では、5月の太陽の光にも負けないくらいの、元気いっぱいに遊ぶ子どもたちの声が響きわたっていました。隣接する商業施設「岸和田カンカンベイサイドモール」がリニューアルオープンしたのもあり、岸和田旧港に活気と賑わいが戻ってきた4日間でした。

岸和田港振興協会と岸和田市では、今後もこのような港湾振興のための事業を実施し、多くの方に港や海の素晴らしさを伝えていきたいと考えております。引き続き皆さまのご支援ご協力をお願ひいたします。



「海の月間」イベント計画

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ



海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う日として、平成8年から「海の日」が祝日となり、平成13年6月の「国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律」の成立により、平成15年から「海の日」は7月の第3月曜日となり、三連休化されました。

これを契機として、国土交通省をはじめとした政府関係機関で構成する「海の日」広報推進連絡会議において、7月を「海の月間」と定め、国民各層に「海の日」の意義を広めるなど、海事思想の普及のための活動を実施しています。

この期間を中心に、全国各地で各種行事が実施されますが、ここにご紹介するのは、大阪府営港湾周辺で開催される、当日参加が可能なイベントです。海の月間の趣旨をご理解いただき、皆様お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

イベント名	実施日時	実施場所	問合せ先	
第55回 中学生「海の絵画コンクール」展示会	7月12日(木)～8月9日(木)	海遊館エントランスビル	公益社団法人近畿海事広報協会	06-6573-6387
第40回「海の写真コンクール」展示会	7月12日(木)～8月9日(木)	海遊館エントランスビル	公益社団法人近畿海事広報協会	06-6573-6387

「高石工場夜景クルーズ・フォトコンテスト」

高石商工会議所

堺泉北臨海工業地帯の工場群の光が織りなす夜景が、近年人気スポットとなっています。5年前から工場夜景ツアーを行なっている高石商工会議所は、今年も大阪府港湾局や関西ウォーカー、高石市の協力を得て、2週にわたりツアーや開催しました。フォトコンテストも実施し、高石の工場夜景はますます盛り上がりを見せています。

■ 高石工場夜景クルーズ



高石周辺の工業地帯を巡る工場夜景クルーズを5月12日(土)に開催し、当選確率4倍の中から選ばれた40名が参加しました。工場夜景の撮影で知られる写真家小林哲郎先生のガイド付きです。

船が出港すると、参加者は珍しい乗船体験に興味津々で、通り過ぎる風景をカメラやスマホに収めようと、撮影に余念がない様子でした。

薄暮の海上に浮かび上がるタンクやクレーンのシルエット、日が落ちてからは

プラントや大型タンカーが海面に光を投げかける幻想的な光景を、約80分のクルーズでお楽しみいただきました。

クルーズ後はバスで移動し、陸から工場夜景を観賞します。工場を目の前にして、その圧倒的な迫力を切り取ろうとするかのように、何度もカメラのシャッターを切る参加者の姿が印象的でした。



■ 高石工場夜景フォトコンテスト



最優秀賞「ブルームーンの夜」

2回目となるフォトコンテストには、工場近くで撮影されたものや、橋や道路、花火などと組み合わせて撮影されたものなど、構図や色合いも様々な25作品の応募がありました。

上位入賞者を5月19日(土)に開催した高石工場夜景ツアーよりご招待し、表彰式で賞状と賞品を授与させていただきました。

審査には、堺泉北港港湾振興連絡協議会、大阪観光局、関西ウォーカー、高石市など関係諸団体にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

「全国工場夜景サミット」の9番目、10番目の参加都市として堺市・高石市が加入しました。高石商工会議所は、ますます注目される夜の工場地帯の魅力を今後も発信してまいります。



優秀賞「Silver road & Air Flicker」



ようこそ大阪府営港湾へ ~初入港のご紹介~

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

大阪府港湾局では、府営港湾に初めて入港する船舶に対し、大阪府港湾協会や地元市港湾振興会と協力して、初入港記念楯及び地元市から記念品の贈呈を行っています。



TRANS HARMONY 1

(全長199.9m、総トン数50,305トン)

平成30年2月19日(月)

堺泉北港 汐見埠頭 汐見第2号岸壁

自動車運搬船

貨物：完成自動車

◇「シップ・オブ・ザ・イヤー 2017 大型貨物船部門賞」受賞

環境負荷低減(輸送台当たりCO₂排出量を52%低減)のみならず、船舶事故ゼロに向けた赤外線暗視カメラ等の安全技術や独自の艤装内照明・断熱塗料の採用など、現場目線で人にやさしい作業・居住環境を実現しています。



JINSEI MARU

(全長198.6m、総トン数58,117トン)

平成30年5月25日(金)

堺泉北港 汐見埠頭 夕凪第1号岸壁

自動車運搬船

貨物：完成自動車

◇「ダブル初」達成

平成30年3月に完了した施設改修(係船柱の移設)により200m級船舶が寄港可能となった夕凪第1号岸壁に、施設改修後初めて、日本郵船(株)が運航する大阪発の中南米航路の初めての船舶として「JINSEI MARU(神成丸)」が寄港しました。

クルーズ客船「飛鳥II」寄港決定

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

本誌2018年1月号にて、平成30年10月21日、クルーズ客船「ぱしふいっく びいなす」が堺泉北港(大浜第5号岸壁)に寄港することについて取り上げたところですが、今春、郵船クルーズ(株)が運航する「飛鳥II」の同港への寄港が決まりました。

これまでに寄港決定したクルーズ客船・寄港概要は以下の通りです。

■ 「ぱしふいっく びいなす」寄港状況

総トン数 26,594トン 長さ 183.4m 乗客数 620名
 平成30年10月21日(日) 堺泉北港(大浜第5号岸壁)
 8時入港同日15時出港(予定)
 神戸港・横浜港発の「秋の日本一周ツアー」の最終港としての入港(横浜港発の乗客は横浜港まで乗船)



■ 「飛鳥II」寄港状況

総トン数 50,142トン 長さ 241m 乗客数 872名
 平成31年4月10日(水) 堺泉北港(大浜第5号岸壁)
 8時入港同日17時出港(予定)
 名古屋港発着ショートクルーズの途中寄港地としての入港



府営港湾では、地元市町とともに、これらクルーズ客船の受入の成功に向け、ハード面・ソフト面の充実を図り、日本船社による更なる寄港実績を蓄積するとともに、外国船社による新たな寄港の実現に向けて取り組んで参ります。

国際経済セミナー2018開催

大阪府港湾協会

平成30年2月21日、大阪府港湾協会・堺国際ビジネス推進協議会の主催により、府営港湾関連企業や府営港湾進出団体の方を主な対象とした「国際経済セミナー2018」を開催いたしました。

セミナーでは独立行政法人 日本貿易振興機構 大阪本部 アドバイザー 根田 忠氏に「東南アジアの経済情勢と新興市場の動向」と題し、東南アジアの現況や、新興市場の魅力・注目ポイントをお話しいただきました。

また、神戸大学大学院 海事科学研究科 教授の竹林 幹雄氏に「東南アジア・近海輸送の今後」と題し、日本を含む貿易の概況や、堺泉北港・大阪湾のこれから等についてお話をいただきました。

セミナー参加者の皆様からは、「貴重な話を聞けたり、貴重なデータを見て勉強になった。」「内容豊かなセミナーであり、参考となつた。」等のご感想をいただきました。

開催日：平成30年2月21日(水)

開催場所：ホテル・アゴーラ リージェンシー堺

参加人数：53名

内 容：○主催者挨拶 大阪府港湾協会 会長 金盛 弥

○「東南アジアの経済情勢と新興市場の動向」

講師 独立行政法人 日本貿易振興機構 大阪本部
アドバイザー 根田 忠 氏

○「東南アジア・近海輸送の今後」

講師 神戸大学大学院 海事科学研究科

教授 竹林 幹雄 氏



根田 忠 氏



竹林 幹雄 氏

ビジネス英語講座開催

堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会

堺泉北港港湾振興連絡協議会と阪南港港湾振興連絡協議会では、港湾関連企業及び団体を対象に、下記のとおりビジネス英語講座を開催しました。

講座の内容は、1日目の「英文ビジネスEメールライティング」では、日本語と英語との表現上の違いを理解しながら、ビジネスでよく使われるフレーズや、適切な丁寧表現を使いながら、実践的な英語ライティング法を学んでいただきました。

2日目の「英語で電話・ミーティング・交渉」では、電話での英会話スキルや、英語でミーティングや交渉を行うための基本的なコミュニケーションスキルの育成を目的に、知っていると役立つ表現や、効果的な意見の言い方等、国際ビジネスにおける Do's and Don'ts (するべきこと・してはいけないこと) 等を学んでいただきました。

なお講義中は、受講者間での応答やミーティング形式で講師が適宜指導を行う等、受講者が短時間で効率的にスキルを伸ばすことができるよう、様々な配慮がなされました。

- ◇講 師：株式会社イー・グローブ
代表取締役社長 島村 東世子 氏
- ◇会 場：堺泉北港ポートサービスセンタービル
2階 201・202会議室
- ◇開催時間：10:00～16:00



プログラム名	開催日	受講者数
英文ビジネスEメールライティング	平成30年3月2日(金)	11名
英語で電話・ミーティング・交渉	平成30年3月9日(金)	8名

阪南港が開港50周年を迎えました！

阪南港港湾振興連絡協議会

阪南港は昭和43年4月15日の開港から、今年で開港50周年を迎えました。

阪南港港湾振興連絡協議会では、この節目の年を迎えたことを祝しまして、地元市町と協力して開港50周年記念事業を開催いたします。

詳細は追って大阪府営港湾振興webサイトや、各市町・関係機関を通してお知らせいたします。

皆様、ふるってご参加ください。



PORT OF HANNAN
OSAKA BAY

平成29年大阪府営港湾の港勢（堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港）（速報値）

大阪府港湾局経営振興課施設運営グループ

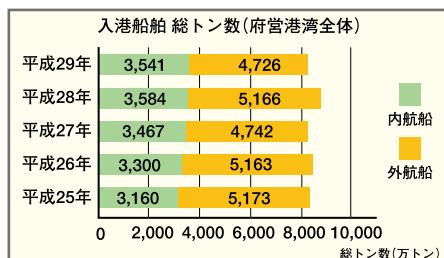
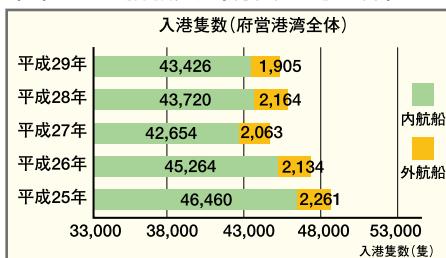
●府営港湾全体

大阪府が管理する8港湾のうち、港湾統計の対象である堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港の6港湾の港勢（平成29年1月～12月）をとりまとめました。

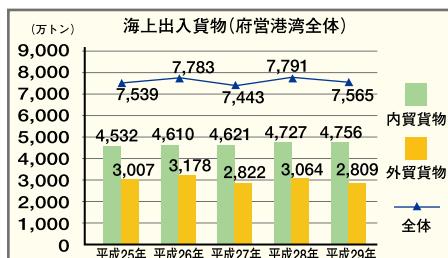
入港船舶数は、外航船が1,905隻、内航船が43,426隻で、合計45,331隻となり、総トン数は約8,267万トンでした。

取扱貨物量は、外貿が約2,809万トン、内貿が約4,756万トンで、合計約7,565万トンです。

(1) 入港船舶数（府営港湾全体）



(2) 取扱貨物量（府営港湾全体）



※端数処理により合計値があわないことがあります。

●堺泉北港

◎全 体

入港船舶数は外航船が1,826隻、内航船が28,292隻で、合計30,118隻となり、総トン数は約7,886万トンでした。

取扱貨物量は外貿が約2,774万トン、内貿が約4,425万トンで、合計約7,199万トンです。

主要品種は、原油、完成自動車（フェリー貨物含む）、石油製品、LNG（液化天然ガス）、鋼材となっています。

◎公 共

主要品種は、外貿の輸出では完成自動車、金属くず、鋼材で、輸入が鋼材、木製品、鉄鋼です。

内貿の移出では、完成自動車（フェリー貨物含む）、その他輸送機械、鋼材で、移入は、完成自動車（フェリー貨物含む）、砂利・砂、鋼材です。

泉大津～新門司間のフェリーの乗降人員は乗込が約10万人、上陸が約11万人で合計約21万人が利用しています。

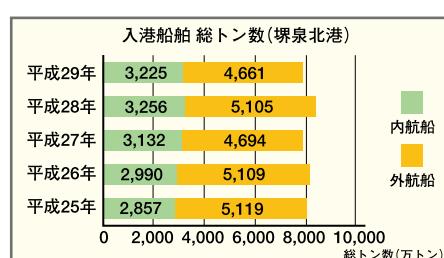
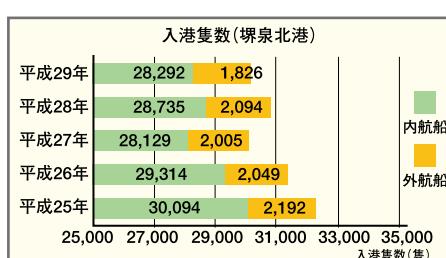
■ 堺泉北港(全体) 取扱品種上位ランキング(外貿)

順位	輸 出		輸 入	
	品種名	貨物量(千トン)	品種名	貨物量(千トン)
1	石油 製 品	1,675	原 油	10,572
2	完 成 自 動 車	1,225	LNG(液化天然ガス)	8,734
3	化 学 薬 品	442	石 油 製 品	1,862
4	重 油	314	LPG(液化石油ガス)	587
5	金 属 く ズ	281	鋼 材	416

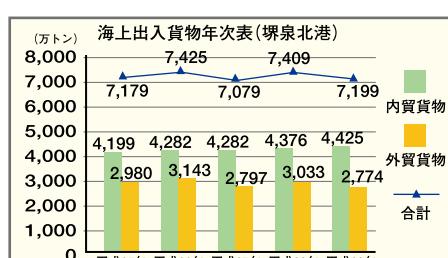
■ 堺泉北港(全体) 取扱品種上位ランキング(内貿)

順位	移 出		移 入	
	品種名	貨物量(千トン)	品種名	貨物量(千トン)
1	完 成 自 動 車 (うちフェリー貨物)	6,151 (5,573)	完 成 自 動 車 (うちフェリー貨物)	6,707 (5,876)
2	石 油 製 品	4,304	原 油	6,123
3	重 油	2,431	鋼 材	5,049
4	鋼 材	1,891	石 油 製 品	1,597
5	化 学 薬 品	1,356	砂 利 ・ 砂	1,579

(1) 入港船舶数（堺泉北港）



(2) 取扱貨物量（堺泉北港）



※端数処理により合計値があわないことがあります。

●阪南港

入港船舶数は、外航船が79隻、内航船が5,543隻で、合計5,622隻となり、総トン数は約216万トンでした。

取扱貨物量は、外貿が約35万トン、内貿183万トンで、合計約218万トンです。

主要品種は、外貿が木材チップ、原木、非金属鉱物で、内貿が砂利・砂、廃土砂、非金属鉱物です。

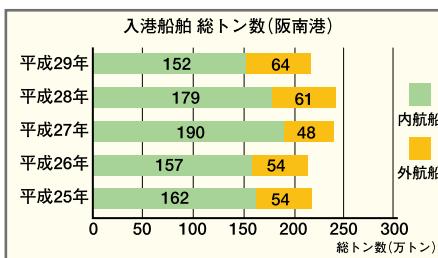
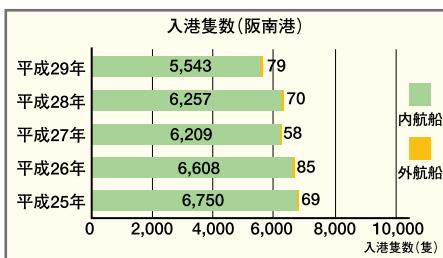
■ 阪南港 取扱品種上位ランキング（外貿）

順位	輸出		輸入	
	品種名	貨物量(千トン)	品種名	貨物量(千トン)
1	鉄 鉱 石	7	木材 チップ	215
2	米	4	原 木	66
3	—	—	非 金 屬 鉱 物	21

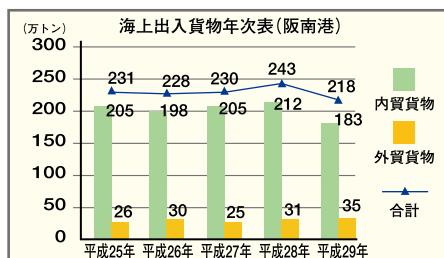
■ 阪南港 取扱品種上位ランキング（内貿）

順位	移出		移入	
	品種名	貨物量(千トン)	品種名	貨物量(千トン)
1	再利用資材	27	砂利・砂	731
2	金属くず	13	廃土砂	320
3	原木	10	非金属鉱物	144

(3) 入港船舶数（阪南港）



(4) 取扱貨物量（阪南港）



●深日港

入港船舶数は27隻、すべて内航船です。総トン数は10,552トン、取扱貨物量は22,540トンでした。

●尾崎港・泉州港・泉佐野港

【尾崎港】

入港船舶数は2,632隻、すべて内航船です。総トン数は21,056トン、取扱貨物量は143トン(水産品)でした。

【泉州港】

入港船舶数は6,827隻、すべて内航船です。客船がほとんどで、6,522隻と全体の96%を占めています。また、昨年7月より関空～洲本間の航路が就航となりました。乗降人員は下記のとおりです。総トン数は約157万トンです。

取扱貨物量は145万トン(石油製品)でした。

航 路	平成28年			平成29年		
	乗込	上陸	合 計	乗込	上陸	合 計
関空～神戸	172,284	174,411	346,695	162,260	167,392	329,652
関空～洲本	—	—	—	4,205	4,520	8,725

【泉佐野港】

入港船舶数は105隻、すべて内航船です。総トン数は43,056トン、取扱貨物515トンでした。

●平成29年 港別入港船舶及び海上出入貨物状況

港名		入港船舶		取扱貨物量 (トン)	取扱貨物量の内訳						
		隻数 (隻)	総トン数 (G/T)		外貿			内貿			
					計 (トン)	輸出 (トン)	輸入 (トン)	計 (トン)	移出 (トン)	移入 (トン)	
堺泉北港	全体	30,118 (353)	78,860,253 (5,611,641)	71,994,701	27,740,745 (-)	4,493,364 (-)	23,247,381 (-) (11,449,000)	44,253,956 (-) (11,449,000)	17,817,880 (5,573,485)	26,436,076 (5,875,515)	
	うち公共	6,500 (353)	26,225,969 (5,611,641)	19,153,521 (11,449,000)	2,843,285 (-)	1,635,910 (-)	1,207,375 (-) (11,449,000)	16,310,236 (5,573,485)	7,099,398 (5,875,515)	9,210,838	
阪南港	全体	5,622	2,162,083	2,177,024	345,902	11,223	334,679	1,831,122	78,481	1,752,641	
	うち公共	5,265	1,830,948	1,877,386	345,902	11,223	334,679	1,531,484	78,435	1,453,049	
深日港	全体	27	10,552	22,540	-	-	-	22,540	-	22,540	
	うち公共	27	10,552	22,540	-	-	-	22,540	-	22,540	
尾崎港	全体	2,632	21,056	143	-	-	-	143	-	143	
	うち公共	2,632	21,056	143	-	-	-	143	-	143	
泉州港	全体	6,827	1,571,874	1,452,616	-	-	-	1,452,616	-	1,452,616	
	うち公共	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
泉佐野港	全体	105	43,056	515	-	-	-	515	515	-	
	うち公共	105	43,056	515	-	-	-	515	515	-	
合計	全体	45,331 (353)	82,668,874 (5,611,641)	75,647,539 (10,940,025)	28,086,647 (-)	4,504,587 (-)	23,582,060 (-) (10,940,025)	47,560,377 (5,399,745)	17,896,361 (5,540,280)	29,664,016 (5,540,280)	
	うち公共	14,529 (353)	28,131,581 (5,611,641)	21,054,105 (10,940,025)	3,189,187 (-)	1,647,133 (-)	1,542,054 (-) (10,940,025)	17,864,918 (5,399,745)	7,178,348 (5,540,280)	10,686,570	

注：下段は内数公共。（ ）内は、フェリーを表す。

INFORMATION

運営委員会

<平成29年度 第3回>

とき：平成30年3月20日（火）10:00～11:30

ところ：堺泉北港ポートサービスセンタービル2階「201・202」

議事：(1) 平成29年度事業報告について

(2) 平成30年度事業について

<平成30年度 第1回>

とき：平成30年6月20日（水）10:00～11:30

ところ：堺泉北港ポートサービスセンタービル2階「201・202」

議事：(1) 平成29年度事業報告並びに収支決算報告

(2) 平成30年度事業計画（案）並びに収支予算（案）

(3) 平成30年度在阪国家機関等に対する要望について

(4) その他

会員情報

泉大津港湾振興会

〒595-8686 泉大津市東雲町9-12

泉大津市総合政策部 地域経済課内

TEL.0725(51)7651 FAX.0725(32)6000

大阪府タグ事業協同組合

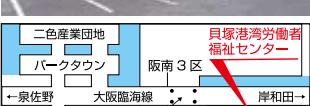
理事長 小川 謙二 副理事長 渡邊 幸司

副理事長 秋山 信 専務理事 渡部 哲世

泉大津市なぎさ町6番1号 きららセンタービル8階
TEL.0725(31)0521 FAX.0725(31)0578

構成組合員

関西港湾サービス株式会社	社長 井内 哲義
内海曳船株式会社	社長 高橋 敦
日東タグ株式会社	社長 渡邊 幸司
三洋海事株式会社	社長 秋山 信
日本海事興業株式会社	社長 菊池 俊人
株式会社武丸海運	社長 吉嶺 武強
昭陽汽船株式会社	社長 山下 滋生
日本榮船株式会社	社長 西尾 哲郎



貝塚港湾労働者福祉センター
貝塚市港25番地 TEL.072(431)5554

貝塚港湾振興会

会長 藤原 龍男（貝塚市長）

副会長 東村 一夫（貝塚商工会議所会頭）

副会長 斎藤 規生（奥本製粉株代表取締役社長）

〒597-8585 貝塚市畠中1丁目17番1号 貝塚市都市整備部都市計画課内
TEL.072(433)7246(直通) FAX.072(433)7511(代表)



岸和田港振興協会

〒596-8510 岸和田市岸城町7-1
岸和田市魅力創造部産業政策課内
TEL.072(423)9618 FAX.072(423)6925

堺港湾振興会



会長 堀畑 益敏（阪南倉庫株社長）
副会長 井内 哲義（関西港湾サービス株社長）
副会長 花野 健治（堺市産業振興局長）

〒592-8332 堺市西区石津西町26 堺市港湾事務所内
TEL.072(244)7368
FAX.072(244)3496



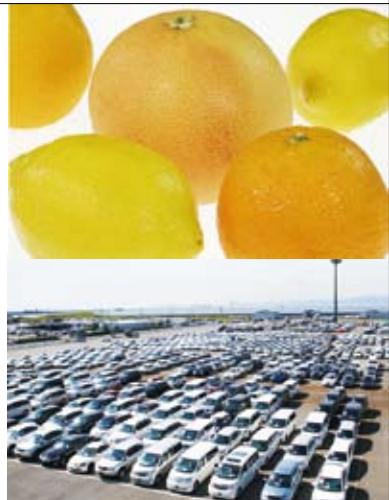
港湾地域における円滑な物流活動を支援することを通じて社会に貢献していきます。

公共埠頭運営 堺青果センター管理運営
上屋賃貸 中古車ストックヤード賃貸

SSF 堺泉北埠頭株式会社

SAKAI SEMBOKU WHARF CO.,LTD.
〒590-0987 堺市堺区築港南町12番地
TEL.072(222)0391 FAX.072(232)1241

泉大津事務所 泉大津市なぎさ町6-1 ポートサービスセンタービル4F
TEL.0725(20)2270 FAX.0725(20)2281



JXTGエネルギー株式会社

堺製油所

〒592-8550 大阪府堺市西区築港浜寺町1番地
TEL: 072-269-2011

汐見埠頭協議会

会長 角野 錦吾（朝日海運株式会社）

副会長 上田 卓司（間口運輸株式会社）

副会長 井口 雅之（山九株式会社）

泉州港港運協議会

会長 二宮 啓宜（山九株式会社）

〒595-0075 泉大津市臨海町2丁目1 泉北5区港湾労働者福祉会館内

TEL 0725(21)4377 FAX 0725(21)4377



一般社団法人 全国警備業協会会員 一般社団法人 大阪府警備業協会会員
第一警備保障株式会社

代表取締役社長 阪本 敦史

本社 〒595-0055 泉大津市なぎさ町2番10号

TEL (0725)33-6787 FAX (0725)33-7649

営業所 堺・和泉・岸和田・松原

大阪港運協会・全日本ワッチマン業協会・一般社団法人大阪府警備業協会 会員



株式会社 **大日警**

大阪営業所 大阪市港区築港3丁目9番24号 TEL.06(6572)4259

阪南事務所 泉大津市汐見107-1 府営泉北22号上屋 TEL.0725(20)5392

本社 東京都港区海岸3丁目1番8号ポートビル芝浦

警備業務 機械業務・巡回警備・常駐警備・監視業務・船等封印業務

高石港湾振興会

会長 阪口 伸六（高石市長）
副会長 宮崎 吉二（高石商工会議所会頭）
副会長 西口 隆史（株式会社上組大阪支店堺出張所長）

〒592-8585 高石市加茂4丁目1番1号 高石市政策推進部経済課内
TEL.072(265)1001 FAX.072(263)8143



旅客・乗用車専用予約

乗用車・バイク・旅客等でご乗船の予約・お問い合わせ先

■泉大津 TEL0725-22-7171
■神戸 TEL078-857-1211

トラック専用予約

トラックでご乗船の予約・お問い合わせ先

■泉大津 TEL0725-22-6361
■神戸 TEL078-857-1223

〒595-0074 泉大津市小津島町1番3



インターネット予約受付中！
阪九フェリー 検索

～泉大津ベイエリアのランドマーク～
きららセンタービル
テナント募集! オフィス 13坪～
クリニック区画も募集！

眺望良好！空室見学隨時OK！

詳細は右記管理会社まで
お気軽にお問い合わせ下さい (株)ベスト・プロパティ TEL.06-6261-0231
TEL.0725-21-4141

光ファイバー(NTTケイオナネット)

貸会議室(大・小)

個別空調・OA床

無料シャトルバス運行



泉大津埠頭株式会社

代表取締役社長 南出 賢一

〒595-0055 泉大津市なぎさ町6番1号
TEL.0725(33)6851 FAX.0725(33)4425

海・陸 一貫くらしを支えます！



大阪運輸株式会社

本社 〒559-0013 大阪市住之江区御崎6-3-1
TEL.(06)6682-8808(代表) FAX.(06)6682-8818
URL. <http://www.osakaunyu.jp/>



大阪府水難救済会

会長 高田 威

〒592-8332 堺市西区石津西町26 堺市港湾事務所内
TEL.072(244)7368
FAX.072(244)3496

快適ライフのアドバイザー

KJN 梶野産業株式会社

- | | |
|-----------|--------------|
| ■ LPガス販売 | ■ ガス・電気・水道工事 |
| ■ リフォーム全般 | ■ 住宅設備機器 販売 |
| ■ 家電商品 販売 | ■ 米穀販売 |
| ■ 新電力取次店 | ■ 「富士の湧水」販売 |

〒596-0062
大阪府岸和田市中北町6番16号
電話 072-432-4112(代)



曳船業・海上防災業・船舶代理店業・繫離船業
関西港湾サービス株式会社

代表取締役社長 井内 哲義

本 社／〒590-0974 堺市堺区大浜北町3丁4番2号
TEL 072(238)3965 FAX 072(238)3968

コスモ石油株式会社 堺製油所

〒592-8551
堺市西区築港新町三丁16番地
電話072-245-8551 FAX072-245-1249
URL:<http://www.cosmo-oil.co.jp>



海を美しくしましょう！

堺泉北港及びその周辺：海面清掃処理事業等
入出港する船舶の航行安全や環境の向上等に努めています。
※新規会員の申込みを受け付けています。

一般社団法人 大阪府清港会

会長 竹下 嘉昭

〒592-8331 堺市西区築港新町4丁3番地
TEL.072(244)7571 FAX.072(247)1314

THE BEST FROM THE WORLD

いいものを世界から

服飾事業・不動産賃貸業・営業倉庫業

株式会社 カワサキ

<http://www.kawasaki-corp.co.jp> 【上場コード 3045】

本社 〒595-0814 大阪府泉北郡忠岡町新浜2丁目9番10号

TEL.072-439-8011 FAX.072-439-8013

東京支店・大阪支店・福岡支店

南海本線 泉大津駅前 ホテル レイクアルスター アルザ泉大津



一品一品に旬の恵みにあふれた素材をふんだんに取り入れ、職人が腕をふるう本格会席料理でおもてなし致します。

●ご宿泊・ご宴会予約、承ります●

TEL.0725-20-1121 FAX.0725-23-1959

- 軽水炉(PWR／BWR)用原子燃料の開発・設計及び製造
- 軽水炉(PWR／BWR)の炉心管理サービス
- 新型炉HTRその他研究炉用燃料
- 原子燃料サイクル関連技術開発
- 原子燃料関連検査装置等の設計、製作
- 電子線照射サービス(滅菌／材料改質等)



ペレット君



原子燃料工業株式会社

本社 東京都品川区東品川2丁目2番4号 TEL 03-5479-7581

熊取事業所 大阪府泉南郡熊取町朝代西1丁目950番地 TEL 072-452-3901

大阪営業部 大阪市西区土佐堀1丁目3番7号 TEL 06-6443-0628



住まいと暮らしを
より快適により便利に



近畿・東海・関東・
東北・中国・四国・
九州地区に
ネットワークを
展開中。

コーン商事株式会社 コーンホームページアドレス <http://hc-kohnan.com>
本部:〒593-8324 大阪府堺市西区鳳東町6丁637番地1 TEL 072-274-1621(代)

「ありがとう」の気持ちが会社の名前です。
サンキュウ SINCE1918. 物流で世界を結ぶ——

山九株式会社 泉北支店

(港湾運送事業) (輸出入海貨代理店業) (倉庫業) (国際複合一貫輸送業) (船舶代理店業)
(国内外海上輸送業) (国内陸上輸送業) (航空貨物取扱業) (建設業)

支店	堺市西区浜寺石津町東2丁3-30	TEL.072(243)3900(代)
泉北港事務所	泉大津市汐見町111-5	TEL.0725(33)0539
泉北物流センター	堺市西区築港新町2丁6-8	TEL.072(243)0039
助松物流センター	泉大津市小津島町6番7	TEL.0725(23)7239

海陸複合一貫輸送により物流戦略をサポートします。
RORO船定期航路利用によるモーダルシフトの促進



代表取締役社長 玉井 一郎

ISO9001:2008認証取得 ISO14001:2004認証取得
〒102-0071 東京都千代田区富士見二丁目2番5号 飯田橋メインビル
TEL.03-3261-6815 FAX.03-3261-7310

株式会社 武丸海運

代表取締役 吉嶺 武強

商 号 株式会社 武丸海運
英 文 商 号 TAKEMARU KAIUN CO.,LTD
設 立 昭和32年3月(1957年)
資 本 金 9,100万円
従 業 員 数 陸上 10名 海上 44名
本社所在地 大阪市大正区小林西2丁目5番8号
TEL.(06)6552-6281 FAX.(06)6552-6288
事 業 内 容 舟船業、内航海運業、港湾運送事業、海上防災事業等



通関・海陸一貫輸送業
八興運輸株式会社

〒595-0074 大阪府泉大津市小津島町4番地
TEL.0725-90-5385 FAX.0725-90-5485

物流のあらゆるニーズにお応えいたします！

一般港湾運送事業・貨物運送取扱業・倉庫業・通関業
海運代理店業・梱包請負業・港湾荷役・損害保険代理業

新洋海運株式会社
代表取締役社長 長神政春

本社：〒590-0953 堺市堺区甲斐町東1丁1-11
TEL：(072) 238-1161 FAX：(072) 223-4050
URL：<http://www.shin-yo.co.jp/>

支 店：南港・泉北 事業所：塩浜・大浜・桑名・宮崎
営業所：神戸・東京・博多 海外現地法人：ベトナム・タイ

港湾運送業 倉庫業 建設業 通関業



Daito Co., Ltd.

LOGICAL & DYNAMIC

株式会社 大都

代表取締役社長 間口 豪

〒552-0022 大阪市港区海岸通2丁目1-11
TEL.06-6574-0125 <http://www.daito.biz/>

HARMONY & SINCERITY SINCE 1902



中谷運輸株式会社

代表取締役社長 中谷 庄司朗

〒552-0022 大阪市港区海岸通1丁目5番22号
TEL.06-6572-5021 FAX.06-6574-1023



間口運輸株式会社

創業 明治34年

代表取締役社長 間口 敦生

港湾運送事業 港湾荷役事業

倉庫業 通関業

〒552-0021 本社 大阪市港区築港2丁目8番34号

会員名簿

(株)アイ・エー・エー	関西エアポート株式会社	泉州トラック事業協同組合	阪九フェリー(株) 泉大津支店
朝日海運(株)	関西港湾サービス(株)	セントラル硝子(株) 松阪工場 堺製造所	阪南港運(株)
(株)アテックス	関西電力(株) 火力事業本部	泉南市	阪南市
イースタン・カーライナー(株) 泉北営業所	関西トランクウェイ(株)	一般社団法人全日検 大阪支部	阪南倉庫(株)
泉大津港湾振興会	関西木材(株)	泉北港港運協議会	阪和流通センター大阪(株)
泉大津市	岸和田港湾荷役(株)	大一機工(株)	日立造船(株) 堺工場
泉大津商工会議所	岸和田市	第一警備保障(株)	広道商店
泉大津埠頭(株)	岸和田商工会議所	(株)大運	藤原運輸(株)
泉大津マリン(株)	岸和田港振興協会	大王海運(株)	(株)不動テトラ 大阪支店
泉佐野市	特定非営利活動法人 紀泉地域21総合整備協議会	(株)大都	平和オート(株)
泉佐野商工会議所	共立梱包(株)	(株)大日警 大阪営業所	(株)ベスト・プロパティ
和泉石灰建材(株)	近畿港運(株)	大利運輸(株)	豊国石油(株)
一心港運(株)	(株)栗本鐵工所 堺工場	高石ケミカル(株)	POSCO Japan PC(株)
岩谷液化ガステーミナル(株)	K Hネオケム(株) 堺物流センター	高石港湾振興会	㈱北海鉄工所
岩出建設(株)	ケイヒン海運(株)	高石市	北港運輸(株) 南大阪支店 泉南センター
宇部興産(株) 堺工場	原子燃料工業(株) 熊取事業所	高石商工会議所	ホテル・アゴーラ リージェンシー堺
(株)エヌティーエー	(株)合通	(株)武丸海運	ホテルきらりゾート閑空
大阪運輸(株)	鴻池運輸(株)	田尻町	(株)眞壁組
大阪運輸倉庫(株)	コスモ石油(株) 堺製油所	忠岡町	間口運輸(株)
大阪ガス(株) 泉北製造所	コーナン商事(株)	(株)辰巳商会	(株)松菱
大阪機船(株) 南海支店	(株)サウスポイント	田中土建(株) 大阪南合材センター	丸一鋼管(株) 堺工場
一般財団法人 大阪港湾福利厚生協会	堺L N G(株)	チヨダワー(株)	丸全昭和運輸(株) 関西支店
大阪国際石油精製(株) 大阪製油所	堺港湾振興会	(株)土田組	丸紅エニックス(株) 堺ターミナル
大阪船主会	堺市	D I C(株) 堺工場	岬町
(株)大阪チタニウムテクノロジーズ 岸和田製造所	堺商工会議所	(株)Dear Laura	三井化学(株) 大阪工場
大阪府	堺泉北港砂利石材協同組合	東亜建設工業(株) 大阪支店	三井金属鉱業(株) パーライト事業部 大阪工場
大阪府漁業協同組合連合会	堺泉北船舶安全協議会	東洋建設(株) 大阪本店	港通船運輸(株)
一般社団法人 大阪府清港会	堺泉北埠頭(株)	(株)東洋信号通信社	南大阪埠頭(株)
大阪府タグ事業協同組合	(株)堺ポートサービス	内海曳船(株) 堺出張所	(株)やまと
公益財團法人 大阪府都市整備推進センター	栄運輸工業(株)	内外輸送(株) 大阪支店	(株)ヤマモト鉄工所
一般財団法人 大阪府マリーナ協会	阪口倉庫(株)	中谷運輸(株)	郵船港運(株)
大阪府みなど友好俱楽部	阪本薬品工業(株) 泉北工場	(株)ナガオカ	(株)横河ブリッジ
大阪府ヨットセーリング連盟	櫻井工業(株) 製材所	(株)西村運輸倉庫	(株)吉田組 大阪支店
一般社団法人 大阪木材コンビナート協会	(株)さくらコーポレーション 泉大津支店	(株)日新 大阪支店	ライオン(株) 大阪工場
大阪湾広域臨海環境整備センター	山九(株) 泉北支店	日新製鋼(株) 堺製造所	
大豊運輸倉庫(株)	産業振興(株) 中部関西スクラップセンター	日鉄住金物流(株) 関西支店	
(株)オーナミ 関西事業部	三興倉庫(株)	日東タグ(株) 阪神本部	《特別会員》
奥田数(株)	三洋海事(株)	日東物流(株) 大阪支店	金盛 弥
奥本製粉(株)	サンワールド(株)	日本榮船(株)	近畿地方整備局長
貝塚港湾振興会	JXTGエネルギー(株) 堺製油所	日本海事興業(株) 神戸・大阪営業所	近畿運輸局長
貝塚市	汐見埠頭協議会	一般社団法人日本貨物検査協会 堀泉北現業課	大阪海上保安監部長
貝塚商工会議所	新関西国際空港(株)	日本酢ビ・ポバール(株)	大阪税関長
覚野石油(株)	新関西製鐵(株)	日本スチール(株)	
梶野産業(株)	仲共運輸(株)	日本通運(株) 堺支店	平成30年 6月1日
金澤運輸(株)	新日鐵住金(株) 和歌山製鐵所(堺地区)	日本トランシスティ(株) 大阪支店	特別会員 1名 4団体
要薬品(株)	新洋海運(株)	舶用商事(株)	通常会員 181団体
兼杉興業(株)	(株)スマルロジスティクス 関西納整センター	畠野工業(株)	
(株)上組 大阪支店 堺出張所	(株)住友倉庫	八興運輸(株)	
(株)カワサキ	センコー(株) 南大阪支店	(株)PALTAC	



大型船寄港可能となった夕凪岸壁に初寄港した「JINSEI MARU（神成丸）」

大阪府港湾協会

大阪府営港湾振興webサイト
FRIEND & SHIP <http://www.osakaprefports.jp/>

〒595-0055 大阪府泉大津市なぎさ町6番1号 大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ内
TEL.0725-21-7203

この印刷物は印刷用の紙にリサイクルできます。



印刷発行／平成30年7月